

定例会議の開催結果

- 第1 日時
令和7年9月25日（木）午後3時30分～午後5時15分
- 第2 出席者
- 1 公安委員会側
竹山委員長、細江委員、岸田委員
 - 2 県警察側
本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、首席監察官
情報通信部長、総務課長
- 第3 議事の概要
- 1 報告事項
 - (1) 令和7年全国優良警察職員表彰について
首席監察官から、令和7年全国優良警察職員表彰について報告があった。
 - (2) 和歌山県の犯罪情勢（令和7年8月末暫定値）
生活安全部長から、和歌山県の犯罪情勢について報告があった。
 - (3) 脅迫被疑者の逮捕について
生活安全部長から、脅迫被疑者の逮捕について報告があった。
 - (4) 高額業務上横領事件被疑者の逮捕について
刑事部長から、高額業務上横領事件被疑者の逮捕について報告があった。
 - (5) 特殊詐欺事件等検挙状況について（令和7年8月末現在）
刑事部長から、特殊詐欺事件等検挙状況について報告があった。
 - (6) 交通事故発生状況等（令和7年8月末）
交通部長から、交通事故発生状況等について報告があった。
 - (7) 放置違反金の滞納者に対する銀行口座預金の差押について
交通部長から、放置違反金の滞納者に対する銀行口座預金の差押について報告があった。
 - (8) いわゆる外免切替制度等の厳格化について
交通部長から、いわゆる外免切替制度等の厳格化について報告があった。
 - (9) 交通街頭活動中における受傷事故防止対策について
交通部長から、交通街頭活動中における受傷事故防止対策について報告があった。
 - (10) 詐欺（生活保護費不正受給）被疑者の逮捕について
警備部長から、詐欺（生活保護費不正受給）被疑者の逮捕について報告があった。
 - (11) 警衛に伴う警察職員の特別派遣について
警備部長から、警衛に伴う警察職員の特別派遣について報告があった。
 - 各部長の報告後、竹山委員長から、
交通街頭活動中における受傷事故防止対策について報告がありました。現場で危な

いと感じた「ハッとヒヤリ体験」を、経験して間を開けることなく職員間で情報共有することで、当事者の危機感や現場の具体的な状況もよく伝わり、心に響く教養として効果的であると思います。引き続き、受傷事故防止対策を推進してください。
旨の発言があった。

岸田委員から、
交通街頭活動中における受傷事故防止対策について報告がありました。交通街頭活動など、現場における諸活動を行うに際しては、装備資機材を有効かつ積極的に活用し、受傷事故防止に努めていただきたい。
旨の発言があった。

2 決裁事項・専決処理事項等報告

- (1) 監査報告及び監査の結果に基づき講じた措置について（2件）
監査報告及び監査の結果に基づき講じた措置について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。
- (2) 審査請求人に対する裁決書（謄本）の送付について
審査請求人に対する裁決書（謄本）の送付について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。
- (3) 「2025日本国際博覧会」における行幸啓及び閉会式に伴う警察職員の援助要求について
「2025日本国際博覧会」における行幸啓及び閉会式に伴う警察職員の援助要求について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。
- (4) 警察職員の援助要求について
警察職員の援助要求について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。
- (5) 苦情申出の受理について
苦情申出の受理について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。
- (6) 運転免許の行政処分について
運転免許の行政処分について報告があり、審議した結果、原案どおり決定した。